

FOCUS まちの話題

※広報紙に掲載した写真は、本人や家族などに無料で差し上げます。希望される方は、秘書課秘書広報係(☎26-2216)までご連絡ください。

市では、欲しい情報を選択して受け取ったり、知りたい情報をチャット形式で調べることができる「**深川市公式LINE**」を開設しました。ぜひ友だち登録をお願いします。【QRコードは右記】



市ホームページ「発信!まちのできごと」では、市内で開催されたイベントや季節ごとの風景などを紹介しています。広報紙では紹介しきれない記事や写真も掲載していますので、ぜひご覧ください。【QRコードは右記】



6/28 英語で遊ぼう 健康福祉センター「デ・アイ」



深川国際交流協会が主催する国際交流イベント「英語で遊ぼう」が、6月28日に健康福祉センター「デ・アイ」で開催されました。このイベントは、さまざまなレクリエーションなどを通じて英語への親しみや他国・異文化への理解を深めてもらおうとALT(外国語指導助手)の協力を得て開催しているものです。参加した児童らは、本市のALTの出身地「ニュージブラル」にちなんだ料理を英語のレシピを使って調理したほか、ビンゴゲームやミステリーBOXなどを行い、他国・異文化への理解を深めていました。

他国を感じる 異文化交流イベント



6/25 バスケットボール クリニック

6月20日と25日の2日間、トヨタ紡織サンシャインラビッツによるバスケットボールクリニックが総合体育館で開催されました。参加した小中学生は、北海道出身の長岡萌映子選手らから技術指導を受けたほか、ゲーム形式で対戦するなど、一流の技を学びました。



7/6 男女共同参画 市民フォーラム

男女共同参画市民フォーラムを開催し、NPO法人防災したっけ代表理事の水口綾香さんが「災害時に必要な男女平等参画の視点や女性の防災参加を促す取り組み事例」と題した講演を行い、参加者は避難所生活の課題などについて熱心に耳を傾けていました。



6/25 大日本猟友会 功労者賞受賞報告

長年にわたり、狩猟の普及や鳥獣の保護管理などの発展に貢献している北海道猟友会北空知支部長の山本時雄さん、同支部幹事長の関良一さんが大日本猟友会功労者賞を受賞し、6月25日に市役所を訪れ、田中市長に報告しました。



7/1 市民総ぐるみ運動 総決起大会

7月1日、犯罪や事故のない明るく住み良い平和なまちづくりを推進する市民総ぐるみ運動総決起大会を開催しました。大会では、納内小学校の児童が決意表明を行った後、大会決議が読み上げられ、市民が一体となって運動に取り組むことが採択されました。



7/1 健康づくり・ 介護予防講演会

7月1日、「シニアのための体幹トレーニング」と題した健康づくり・介護予防講演会を市役所で開催しました。参加した市民らは、体の仕組みについて学んだ後、実際に体幹トレーニングなどを体験し、生活に必要な動きをスムーズにするための知識を深めていました。



7/12 世代間交流イベント

7月12日、社会福祉協議会が世代間交流イベントを総合福祉センターで開催しました。参加者たちは、モルックで汗を流したほか、かき氷やわたあめ、流しそうめんを味わいながら世代を超えた交流を深めていました。



7/15 ワipro 全国大会出場

7月29日に東京都で開催される「第72回全国高等学校ワipro競技大会」に出場する深川東高等学校2年生の松平悠月さんが7月15日に市役所を訪れ、「大会まで精いっぱい練習し、上位に入れるよう頑張ります」と田中市長に大会へ挑む抱負を語りました。



7/17 落語全国大会出場

7月26日から宮崎県で開催される「第15回ひむかの国こども落語全国大会」に出場する深川小学校6年生の大井六花さんが7月17日に市役所を訪れ、「日頃の成果を十分に発揮して頑張ります」と田中市長に大会へ向けた意気込みを語りました。



7/9 第21回 農場公開デー

7月9日、農場公開デーが拓殖大学北海道短期大学で開催されました。この取り組みは生産者や農業団体、市民との交流を目的としており、ほ場では同短期大学の学生や教員が日頃取り組んでいる実験・実習などについて来場者に説明していました。



7/16 くらしの講座

7月16日、くらしの講座を働く婦人の家で開催しました。本市の消費生活相談の特徴や消費者被害の防止対策について説明されたほか、筆ペンを使い、ルールや形にとらわれず自由に文字を書く己書体験を行い、参加者は日常生活に役立つ知識を学んでいました。